

適用規格		TÜV, UL 取得予定			
定 格	使用温度範囲	-25℃ ～ +105℃ (通電による温度上昇分を含む)	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧	AC 600 V , DC 600 V	—	—	
	電 流	94 A (22mm ² 電線使用時) 132 A (38mm ² 電線使用時) 175 A (60mm ² 電線使用時)	適合ケーブル	22mm ² (AWG 4) 38mm ² (AWG 2) 60mm ² (AWG 1/0)	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ表示	目視、寸法測定器にて測定する。 目視にて確認する。	図面と合致していること。	○	○
	電氣的性能	接触抵抗 絶縁抵抗 耐電圧 短時間耐電流	単位コネクタを DC 1 A で測定する。 DC 500 Vで測定する。 AC 2500 Vの電圧を1分間印加する。 (NECA C 2811) 2640A 1秒で測定する。(22mm ² 電線使用時) 4560A 1秒で測定する。(38mm ² 電線使用時) 7200A 1秒で測定する。(60mm ² 電線使用時) (JIS C 8201)	0.1 mΩ以下 1000MΩ以上 せん絡・絶縁破壊がないこと。 接触抵抗：0.15 mΩ以下	○ ○ ○ ○
機械的性能	圧着端子の挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿入力 280 N 以下 抜去力 250 N 以下	○	—
	繰返し動作	50 回の抜き差しを行う。	①機能を損なう破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 ②接触抵抗：0.15mΩ以下 ③挿入力 280 N 以下 ④抜去力 250 N 以下	○	—
	耐振性 	周波数 10～55Hz、片振幅0.75mmで 3方向 各2時間試験する。 (MIL-STD-1344 方法2005条件Ⅱ)	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 500 m/s ² 、持続時間 11 ms、 3軸計 6方向 各5回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	端子固定力	結線側より、250N の引き抜き力を加える。 (NECA C 2811)	破壊がないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度40±2℃、相対湿度90～95%、96時間放置 常湿・常湿の室内に戻して付着した水分を拭き取る。 (NECA C 2811)	①絶縁抵抗：20MΩ以上 ②耐電圧：AC2500Vの電圧を1分間印加し、 せん絡・絶縁破壊のないこと。 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐寒及び耐熱試験	-25±3℃に2時間放置後取り出し、常温に1時間 放置する。その後、70±3℃に2時間放置後取り 出す。(NECA C 2811)	①絶縁抵抗：20MΩ以上 ②耐電圧：AC2500Vの電圧を1分間印加し、 せん絡・絶縁破壊のないこと。 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	エージング試験	94A (22mm ² 電線使用時)、 132A (38mm ² 電線使用時)、 175A (60mm ² 電線使用時) の電流印加状態で40±3℃に10分間放置後、 30℃まで冷却し、10分間放置する。このサイク ルを192回実施する(JIS C 8201)	①接触抵抗：0.15mΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	1	DIS-C-00003876	EK. KIDO	TP. KOMATSU	20200311
備考 (注1)：上記規格値は、適合コンタクトを組み込んだ状態での値を示します。 (注2)：製品名の*には1～5の任意の数が入ります。 試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (JIS C 5402) を適用している。			承認	YH. YAMADA	20190521
			検 図	TP. KOMATSU	20190521
			担 当	EK. KIDO	20190521
			製 図	EK. KIDO	20190521
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-385107-00-00	
	製 品 規 格 表		製品名	EF2A-D150B-*	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL142	 1/1